

自ら適切に判断して行動することができる児童の育成

—自他を大切にす自己表現トレーニングと課題を共有する場の工夫を通して—

特別研修員 生徒指導・教育相談 兒島美嘉（小学校教諭）

〈児童の実態〉

- 友達に影響されやすい傾向が見られる
- 適切に判断して行動することが難しい

〈教師の願い〉

- 規範意識を高め、よく考えて正しい行動をしてほしい
- 対人関係を大事にしてほしい

手立て1

スキルの習得

自他を大切にす自己表現トレーニング

あなた、うるさいからしずかにしてよ!!

わたしメッセージ

静かにしてくれるとわたしうれしいな

主語をわたしにすると相手も受け入れやすい

三つの話し方

★相手のことを考えずに感情をぶつけてしまう（自分だけ大切にす話し方）
例「オレが先だ、だけ!!」

★言いたいことをいつも我慢してしまふ（相手を大切にするが、自分を大切にしない話し方）

★相手をこっけしめないで自分の気持ちを伝える（自分も相手も大切にする話し方）
例「先に使ってもいいかな」

ストレスマネジメント アンガーマネジメント

こまったときのおまじない



タンキハ
ソソキ
シンコキュウ
タンキハ
ソソキ...

深呼吸する

自分で決めたおまじないの言葉をつぶやいてみる

自分の言い方で相手の感じ方が違うんだな、気を付けよう

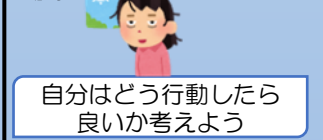
手立て2

課題を共有する場の工夫

班行動で先に勝手に行ってしまったらどうか



宿泊学習で気持ちの良い朝をむかえるにはどんなことに気を付ければ良いかな



プレゼンテーションを作成し、モニターで視覚的に提示

- ・判断に迷う葛藤場面
- ・アソートをもとにした子どもたちにとって心配な場面

切実感を持った話し合い



本当にこうなったら、どうしたら良いんだろう...

注意するときは優しく注意しよう

みんなで頑張りを認め合う活動

事後の活動

チャレンジスクール（宿泊学習）

二日目をふりかえって、どうでしたか

- 目標を達成できた
- 一日楽しく活動できた
- 自分の仕事をがんばった

二日目の感想を書きましょう

ふく室長で、きちんと注意がございました。

目標の達成に向けて頑張った人にシールを贈りました

がんばっていた友達



チャレンジスクールの目標

ルールを守り自分勝手にしている人がいたらやさしく注意して楽しく行重しよう

一日目をふりかえって、どうでしたか

- 目標を達成できた
- 一日楽しく活動できた
- 班できょうりよくできた
- 自分の仕事をがんばった

みんなで決めた目標を達成できたのでチャレンジスクールのしおりにシールを貼りました

自ら適切に判断して行動することができる児童

【成果〇と課題●】

- 自己表現トレーニングにより、普段の会話のときも「〇〇してくれるとうれしいな」と相手を気遣った話し方ができるようになった。
- 友達に注意するときも言い方に気を付けることが大切だと考える児童が多く見られるようになった。「席に着いた方が良いよ」「静かにしよう」などの声掛けが自然にできるようになった。
- 自分はどのように行動すれば良いかをしっかり考え、断ったり相手を注意したりできる児童が増えてきた。
- 普段の行動においても適切な判断や行動がとれるよう、自他を大切にす言動について確認したり、適切に判断して行動することができている児童を取り上げて紹介したりするなど、継続的な指導や支援が必要である。